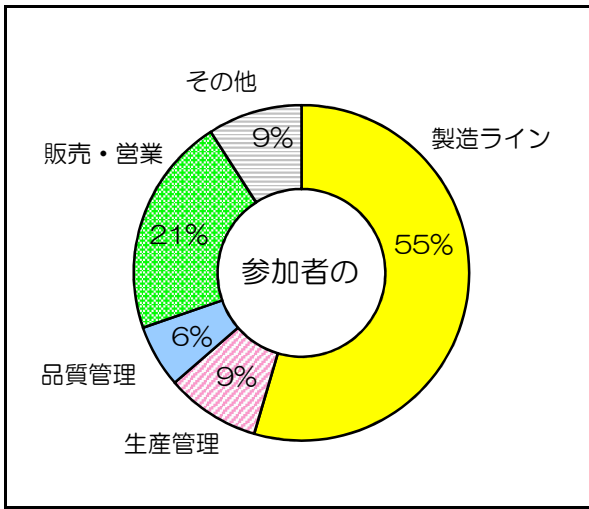
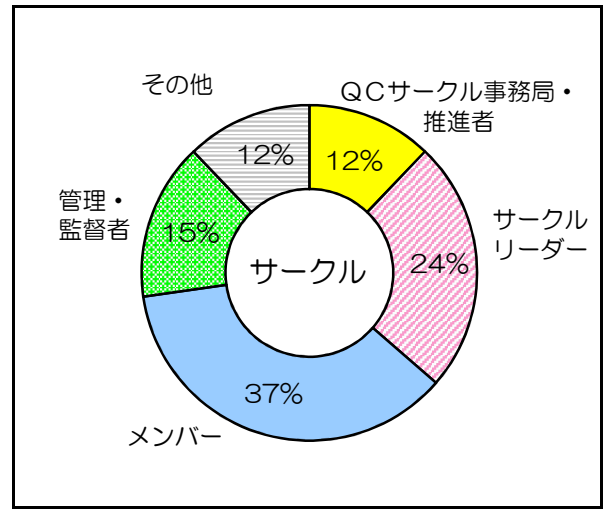


■参加者：33名（アンケート回収率：100%）

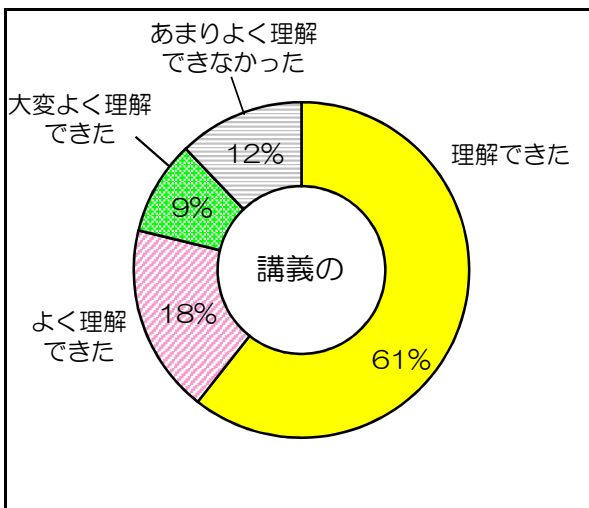
1. あなたの職種は？



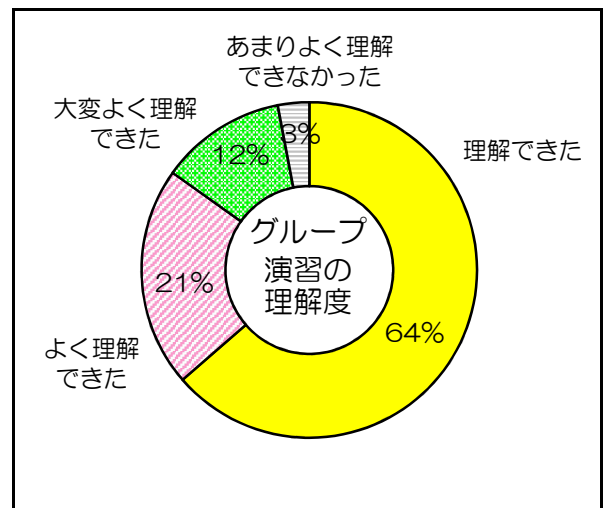
2. あなたのサークルでの立場は？



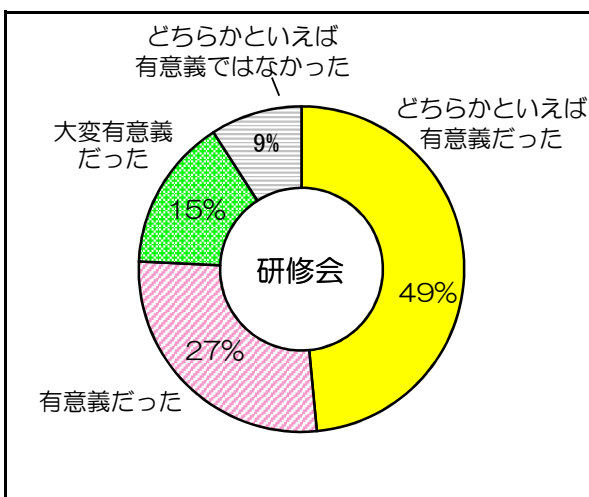
3. 講義「ヒューマンエラー対策講座」＜実践編＞のポイントについて理解できましたか？



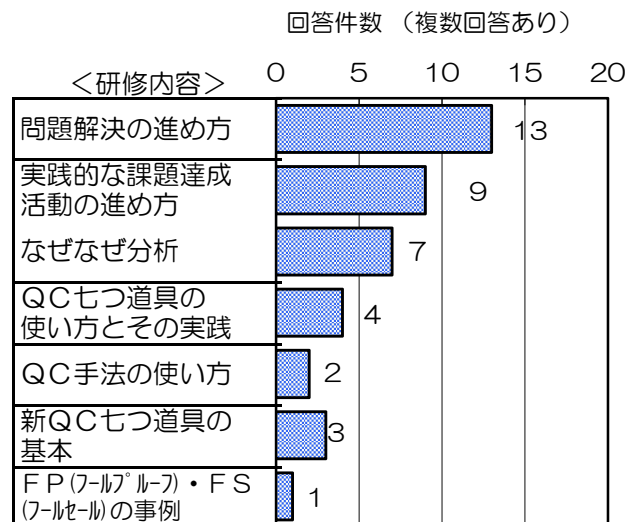
4. グループ演習は理解できましたか？



5. この研修会はあなたにとって有意義でしたか？



6. あなたが次回受講してみたい研修は？



7. 今回の研修全体を通して学んだこと、気付いたこと。

《講義》

- 1人で悩まず、上司や部下を巻き込める工夫をしていきたい。(同意見:2件)
- 複数の要因を継続的に対策していくことが必要だとわかった。周囲との協力が必要。
- 現場の細かいところをみる事が大事だと思った。
- 事実をよく見極める事。聴き出す事、その雰囲気作りが出来る人になりたいと思った。
- 付箋紙を使ってみんなの意見を出すやり方が良いと思った。
- ヒューマンエラーについて今まで教わったことがなかった観点で知る事ができました。(同意見:7件)
- 起こった事象に対して否定するのではなく、事実を拾い出す事が重要。(同意見:2件)
- 全ての問題はQC手法を用いる事で解決していく事を学んだ。(同意見:2件)
- なかなか難しいところもあり、よくわかりませんでした。

《グループ演習:GD》

- エラーが発生する原因の追究が勉強になった。
- 個々の意見を纏める方法をして、付箋を使うのが良いと思った。
- 未然防止の講習は初めてだったので、考えかたが分かってよかった。
- ヒューマンエラーについて、間違った認識だったので参加してよかった。(同意見:2件)
- 要因に対して、直接・間接で考える事で対策を立てやすい事を知った。
- テキストと別に資料がある事で現場に持ち帰りやすい。
- 現実を受け止める発想が良かった。
- マイクを使って説明してほしかった。声が大きいともっと理解できた。
- 演習問題の前提をある程度設定してもらえると、現状把握・要因解析がしやすい。
- 要因・要素が多すぎて絞りきれなかった。
- もう少し時間をかけて勉強したかった。(同意見:2件)
- 専門用語が多く、理解が難しい。具体性が無く、今後に活かしづらい。
- 資料が飛んだり、準備不具合により集中出来なかった。
- 掘り下げが難しく、原因と結果の区別が分かりづらかった。

8. 提案、要望がありましたらご記入ください。

- ▲ 1日で学べる量ではない。2日にしてほしい。
- ▲ もう少し具体性のある事例と結果を知りたい。
- ▲ 演習については、QC手法の紹介やアドバイス(道筋)的なものが良かった方良いと思う。
- ▲ 問題の前提条件をもう少し絞ってほしい。
- ▲ テキストの説明しかない。
- ▲ 各会社で発生している問題を挙げて、みんなで演習してみたほうが現実性がある。